

三菱電機株式会社福山製作所

単3 中性線欠相保護付ノーヒューズ遮断器 調査および交換のお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当社製品のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

さて、首題の件、NF225-NCW 形 単3 中性線欠相保護付遮断器の一部において線間電圧が過電圧状態でないにも拘らずトリップするものが出荷されていることが判明しました。

対象は、2002年6月、7月製造の中の一部ですが、トリップすると回路が停電となつてご迷惑をおかけするため、交換することと致しました。

つきましては、ご多用のところ大変ご迷惑をお掛けしますこととお詫び申し上げますとともに、調査、交換につきましては格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。 敬具

記

1. 現象

単相3線回路に設置した遮断器が、線間電圧が過電圧状態でないにも拘らずトリップして負荷回路が停電状態になる場合があります。再投入しても同様にトリップする場合があります。

過電圧検出リード線を外すとトリップすることはありません。

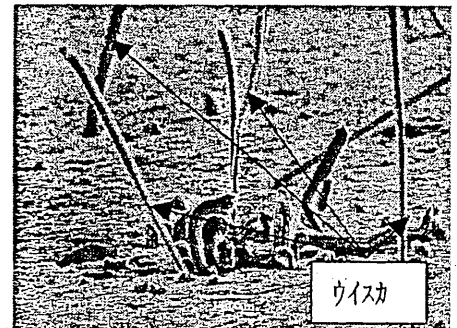
2. 原因

テスト釦の内側にある板ばねに、ウイスカが経時的に発生しテスト釦を押したと同様な回路(橋絡)になるためです。

(テスト端子とのギャップは、約1.3mmです)

ウイスカは、下記製造ロットの中にめっき仕様に誤りのある板ばねが混入していたために発生しました。

(ウイスカ(Whisker)とは、すずめっき時の内部応力を駆動力としてすずが再結晶する時、外に向かって直径1~4μmの再結晶粒がヒゲ状に成長するものです。細いものは長く、太いものは短い状態になります。応力がなくなると成長は停止します。)



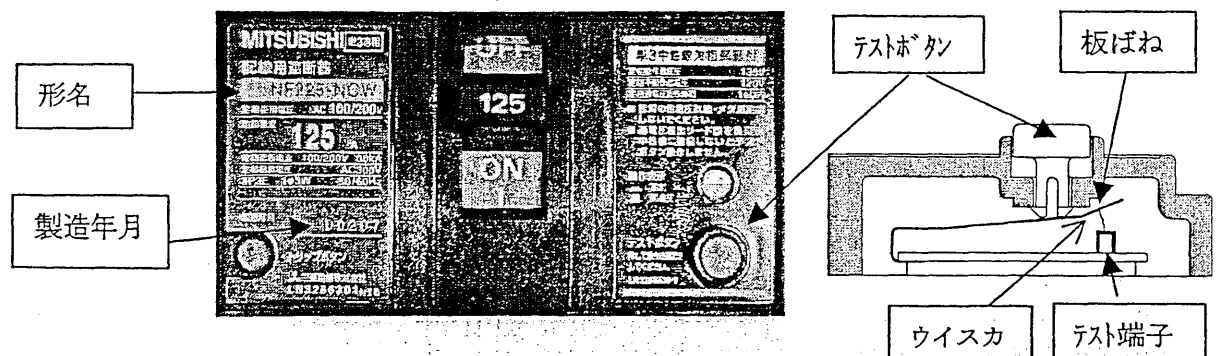
2002年5月以前と2002年8月以降はウイスカの発生しない仕様(リフローすずめっき)で生産を行なっているので問題ありません。

リフローすずめっきとは、めっき後に熱処理(加熱溶融)してめっき時の応力を除去したものです。

3. 対象品

形名 : NF225-NCW、NF225-NCP、NF250-NCWS

2002年6月~7月製(*0206、*0207)で不具合が発生。*は副番でアルファベット

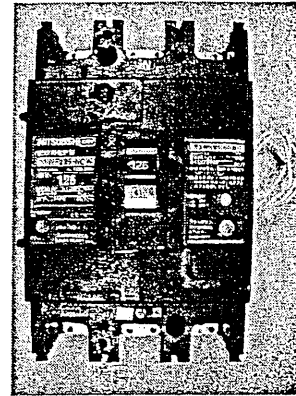
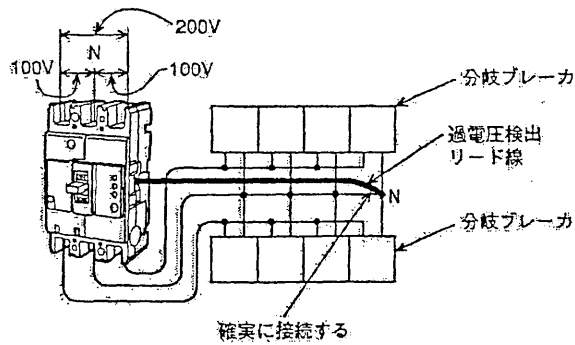


4. 依頼事項

4.1 対象品は、代品と交換をさせていただきます。

4.2 交換工事は、安全のため停電できる時に代品と交換をお願いします。

尚、当社にご指示あれば当社にて交換工事を行ないます。



過電圧
検出
リード線

5. 連絡先

関東、東北、北海道地区対策室(弊社本社内) 担当：豊田、清水

TEL：(03)6220-1210

フリーダイヤル：0120-352382

FAX：03-6220-1213

中部、北陸、関西地区対策室(弊社関西支社内) 担当：藤本、中野

TEL：(06)6341-2072

フリーダイヤル：0120-207232

FAX：06-6345-7881

中国、四国、九州地区(弊福山製作所内) 担当：青山、松岡

TEL：(084)926-8330

フリーダイヤル：0120-750225

FAX：(084)926-8328

福山製作所内対策室(弊社福山製作所内) 担当：浜上、三島

TEL：(084)926-8330

フリーダイヤル：0120-750225

FAX：(084)926-8328

以上